

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

福祉くろべ



おかえり。

特集「今、伝えたいこと 一戦後76年を迎えて」

2021
8
August

スマイルワーカー前沢伸一さんのお話

令和2年度の決算内訳のご報告

役員のご報告

【編集・発行】 社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 令和3年8月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。自宅での検温、来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

うなづき 黒部市宇奈月老人福祉センター
TEL.(0765)65-1820

2021
8 | 介護予防通所事業
生き生き倶楽部

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	健康体操A	レクリエーション		レクリエーション	自力整体	
8	9	10	11	12	13	14
山の日	振替休日	レクリエーション	健康体操B	健康講話		
15	16	17	18	19	20	21
	健康講話	健康講話		健康体操A	健康体操B	
22	23	24	25	26	27	28
	バスハイク	バスハイク		バスハイク		
29	30	31	9/1	2	3	4
	レクリエーション	介護予防教室				

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方
参加費/150円(入館料のみ) ■ は休館日

- 健康体操A 石田 みどり 先生
- 健康体操B 村田 あゆみ 先生
- 自力整体 稲田 清美 先生
- 介護予防教室 黒部市接骨師会
- 健康講話 東部地域包括支援センター(認知症について)

※新型コロナウイルス感染予防のため、事前にお申込みください。
申込み先/(0765)65-1820 徳光

くろべ 黒部市福祉センター
TEL.(0765)54-1082

2021
8 | 介護予防のための
元気はつらつ体操教室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		健康体操B	健康体操B	健康体操B	健康体操B	
8	9	10	11	12	13	14
山の日	振替休日	脳トレ				
15	16	17	18	19	20	21
			自力整体	自力整体	音楽療法	
22	23	24	25	26	27	28
		自力整体	健康体操A	健康体操A	健康体操A	
29	30	31	9/1	2	3	4
		体操		体力測定 ゆる体操	体力測定 ゆる体操	

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方
参加費/300円(入館料のみ) ■ は休館日

- 健康体操A 樋口 瞬 先生
- 健康体操B 泉 一郎 先生
- 音楽療法 畠山 悦子 先生
- 自力整体 稲田 清美 先生
- 脳トレ くろべ脳トレクラブ
- 体力測定 佐々木 智生 先生
- 体操 小森 亜希子 先生
- ゆる体操

読んで効く

健康
ミニコラム

汗をかきやすい夏は
あせもになりやすい季節

汗の出口が詰まり、炎症を起こすことがあせもです。

<できやすい部位>

首回り、肘の内側、脇や胸の下、膝の裏側など

<対策>

- ・汗をかき、入浴等で肌を清潔にしましょう。
- ・汗を吸いやすく、乾きやすい衣類を選びましょう。
- ・乾燥肌の人は入浴後に保湿剤でケアをしましょう。

市販薬もありますが、症状がよくならない場合には皮膚科を受診しましょう。



今月の表紙

縁側に置かれたすいか。ばらばらの大きさで皿にのる様子は、まるで寄り添い合う家族のよう。家族みんなで過ごせる喜びを感じるこの季節。「おかえり」と言える日が待ち遠しい。

撮影場所:松桜閣

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 **黒部市社会福祉協議会**

<http://www.kurobesw.com/>



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこつと情報 [黒部市の人口] 40,701人 [65歳以上の人口] 12,878人 高齢化率 31.6% R3.6.30 現在



当時の様子を話す村井さん

当時は20歳になると身体検査をされて合格基準に達した人から召集され、学生や青年も竹やりを使って家で銃剣術の訓練をしていました。村井さんは22歳の時に軍人としての精神を教えられる基礎訓練を受けました。「全ての国民に一致団結して困難にあたるという精神が染み付いていて、召集があれば戦争に行かなければならないと思っていました。私は遅い方だったので、まだかまだかと待っていて戦争は嫌だとか恐ろしいとか全然思っていないませんでした」と話します。

戦争に行くことが当たり前

「戦争の記憶は何十年経っても忘れられません。戦地に行く途中で亡くなった人たち、痩せ衰えながら兵舎を建てて最期は爆撃で亡くなった人たちに本当に申し訳ないと思います」と話す村井さん(むらいさいじ)さん(100歳)。現在のミクロネシア連邦にあるポンペイ島(旧ポナペ島)でアメリカ軍との戦争を経験した村井さんから、戦争の悲惨さと空しさ、命の尊さについてお話いただきました。

実際の戦争

昭和19年12月24日に出発し、約1週間かけてトラック諸島に到着しました。「日本の連合艦隊の軍艦が何隻も停泊している様子を見て、負けることはないと思っていました。だけど本当は、連合艦隊がどんどんやられて、日本に引き揚げる予定で集結していたんです。私たちは知らなかったけど、当時はあちこちで日本軍が負け始めてもう最後の厳しい時。私たちが最後の兵隊だと思われていました」。

その2日後、村井さんたちはポナペ島コロニヤ港で停泊し、夜に任地に向かう途中でアメリカ軍潜水艦の追撃を受けました。コロニヤ港に逃げ帰りましたが、狭くて暗い輸送船生活のせいで赤痢患者が発生し、やむなくランガール諸島に上陸。その後、上部からの命令によりポナペ本島へ上陸しました。

1か月ほど経って敵軍の攻撃が始まりました。「ポナペ島コロニヤ港からランガール諸島に移ってしばらくしてから6機の飛行機が小さい島々に爆弾を落として行きました。戦車隊が大勢戦死し、壕を掘って退避していた隊員たちも爆弾が直撃して一瞬にして吹き飛びました。防毒マスクが10メートルくらいの木に引っかかっていましたし、片手片足で運ばれてきた人も助かりませんでした。その時は恐怖よりも戦わなければいけないという気持ちの方が強かったです」。

連日連夜の空襲



ポナペ島コロニヤ港

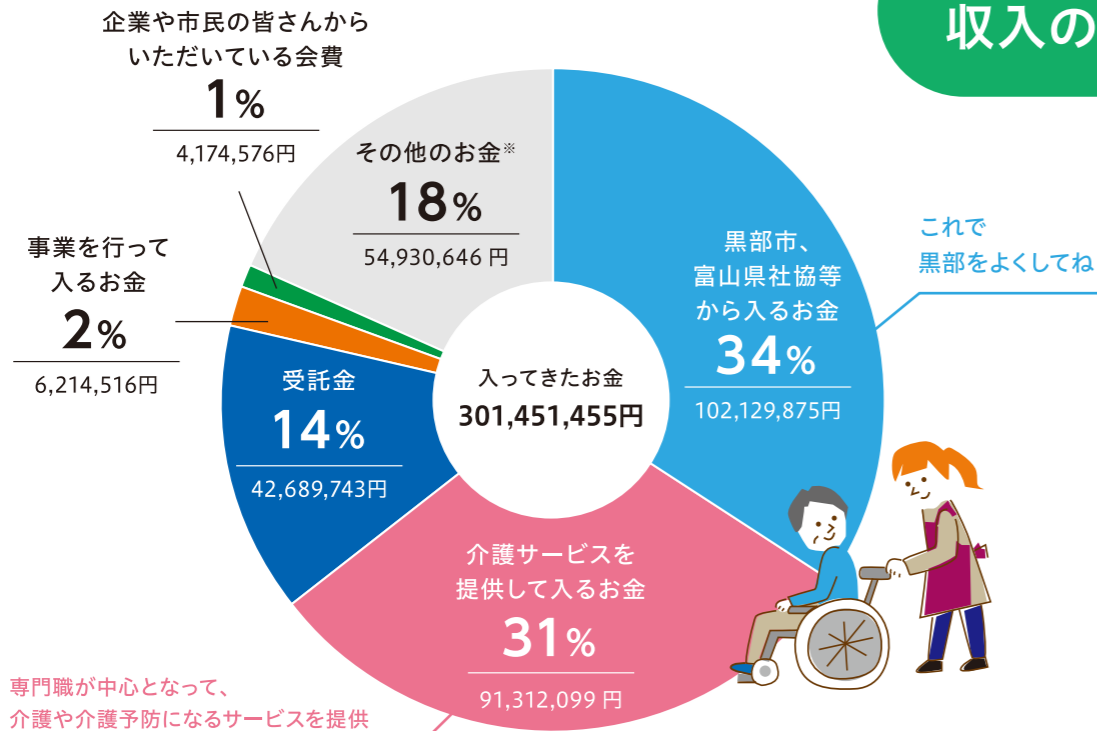
ポナペ島本島へ上陸し兵舎へ戻った日、揚陸してあった船が連日連夜の空襲で戦闘機の狙い撃ちに遭いました。それから、二日三晩燃え続けて3名が戦死し、兵器や弾薬、食糧も全て吹き飛びました。「戦闘機が私のすぐそばをバリバリバリと攻撃していった時はこれで私も終わりだと思いました。隊長宿舎が空爆で一瞬にして吹き飛んだり焼夷弾(しょういだん)が目の前で落とされて兵舎が焼失したり、空襲がない日は数える程しかなかったです。敵軍と援軍の空中戦では、2機の援軍のうち1機だけが煙を出しながら戻ってきました。その



令和2年度の決算内訳のご報告

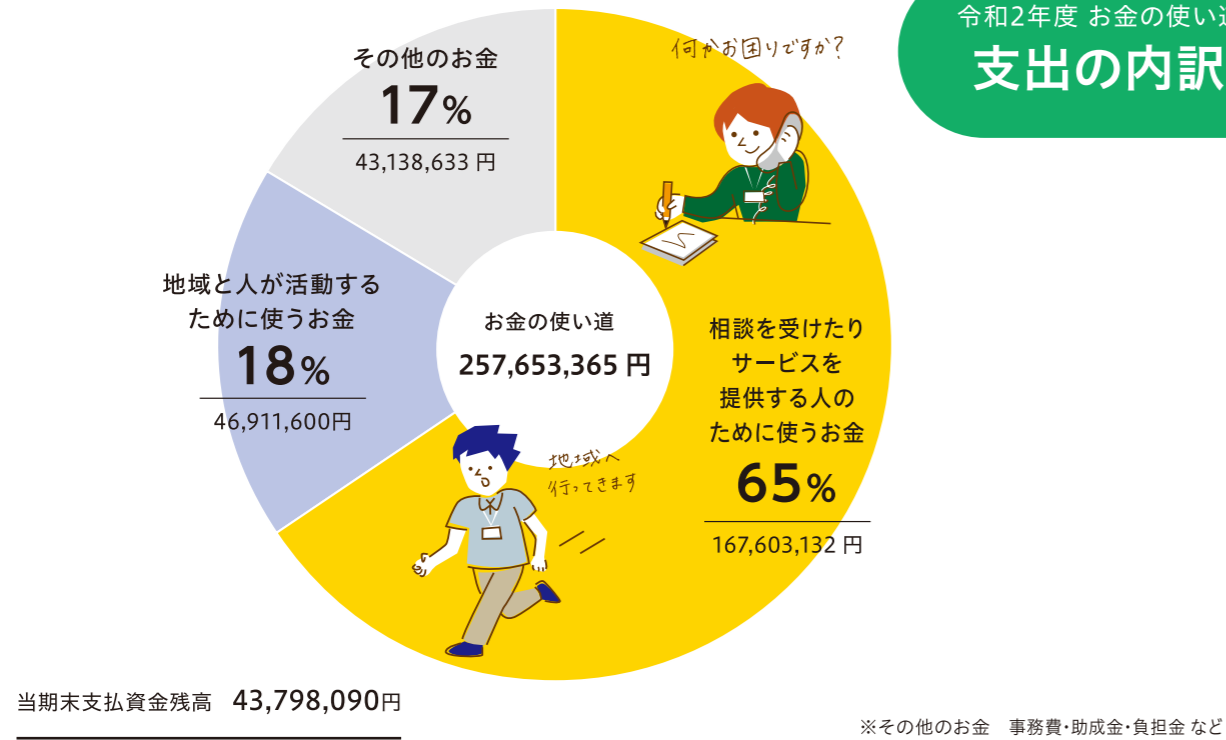
黒部市社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」の推進のために活動します。

令和2年度 入ってきたお金 収入の内訳



専門職が中心となって、介護や介護予防になるサービスを提供

令和2年度 お金の使い道 支出の内訳



令和2年度決算の詳細は黒部市社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。 <http://www.kurobesw.com/>



ボナベ島に関するさまざまな資料



様子を見て、なぜかただ訳もなく涙が出て止まりませんでした」。

昭和20年3月半ばには機動部隊が島を囲んで艦砲射撃をしていきました。「軍艦から大砲を放つんですね。それが気持ち悪い。大砲を撃つ発射音がドーンと鳴って、大きい弾がヒュルンヒュルンヒュルンと飛んでいくんです。見えないけど風を切って飛んでいく音が聞こえるのが気味悪くてね。まるで自分が狙われているような感じでした」と話します。

終戦、そして帰郷

昭和20年8月15日、村井さんは現地で終戦のラジオ放送を聞きました。「勝つことを信じていたのでどうして負けたのだろうと思います。終戦後は、形だけでも元の島に戻そうと壕を埋めたり壊れたものを直していました」。そして、昭和20年12月24日に日本に帰還し、26日に帰郷しました。

日本に戻ってしばらくは家から出られませんでした。「中にはね、『お前らが負けたから戦争が終わったんだ』って言う人もいましたよ。その人たちも日本でひどい目に遭ったんでしょう。負けて帰ってきたという感じで生きているもんだから恥ずかしくてね。自分たちのせいかかって考えましたね」と話します。

30歳の時には結婚し、二人の子どもに恵まれ、一家の大黒柱として一生懸命働いて家庭を支えました。

息子の博之さんは「私たちには戦争のことをあまり話してきませんでしたが、ここ数年で一気に話したいという気持ちが出てきたようです」と話し、また、娘の由美子さんは「時々、父が戦争の話を始めると私たちはそこまで深く聞き出そうとしていませんでした。今回詳しく話を聞いて、私たちも初めて知ることがありました」と話します。

今思うこと

「今も戦争や紛争をしている国はあるけど、お互いに譲り合って話し合えば解決できるのにとおもいますね。私たちの若い頃は自分たちが国を守るとか愛国心といった気持ちがすごくありました。国を愛するのはまずは家庭から始まると思います。家族を愛することが国を愛することにつながる。それは戦争がなくなった今でも若い人たちに大切にしてもらいたいです」。

人生100年はあつという間だったという村井さん。今の楽しみは、相撲観戦と日記を書くことです。30年近く毎日書いている日記は20冊を超え、ページいっぱい日々の出来事が記されています。30年前から変わらないういさなきれいな文字からは、村井さんの真面目さと1日1日を大切に過ごしている様子が伝わってきました。今回の取材を通じて、自分を支えてくれる人や家族のために生きるこの大切さと命の尊さをあらためて感じました。

8月15日は終戦記念日です。相手を思いやり、ふるさとを想うことが私たちにできる平和への第一歩なのではないでしょうか。そして、お互いさまの気持ちと助け合いの積み重ねが一人ひとりの幸せと暮らしやすい地域につながっていくと思います。

黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/9:30~16:00 入浴/10:30~15:30
※休憩時間、入浴時間が短縮になっております。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

8月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(2日・9日・16日・23日・30日)
お盆のため13日・14日・15日は休館日です。

9月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)
祝日の翌日のため24日は休館日です。

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

ポールウォーキング

金曜日(27日)

※開催場所は石田交流プラザとなります。
住所:黒部市岡165-1(現地集合)

囲碁・将棋クラブ、元気カラオケクラブにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は開催を中止とさせていただきます。



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り・・・3,000円

写真レポート



コツコツ続けて元気に暮らそう

6月14日(月) / 吉田公民館(村椿地区)

会愛会(あいあいかい)で介護予防教室が行われました。しっかり食えること、こまめに体を動かすことが体力維持につながり、笑うこと、考えることで脳が刺激されて認知症予防につながります。

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1) 行政相談員が同席
8月10日(火) 13:30~15:30 / 予約不要

弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
8月17日(火) 13:30~15:30 / 予約受付8月2日より※先着4名
相談内容問わず、年度につき1人3回までのご利用とさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
8月16日(月) 10:00~11:30 / 予約受付8月2日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

Q. 介護の道に進んだきっかけを教えてください。

前職は営業の仕事をしていましたが、2年前から介護の道に進みました。人と人が接する営業職での経験を他の分野でも活かして働きたいと思ったのがきっかけです。ゼロからのスタートでしたが、日々働きながら利用者の皆さんやスタッフの皆さんにたくさんのことを教わり、全てが成長の糧になっていると実感しています。

利用者の方の喜ぶ姿を見ると私も嬉しくなりますし、仕事のやりがいも感じます。入居されている利用者の皆さんが日々安全に楽しく過ごせるような環境づくりを心がけ、今後も笑顔で利用者の皆さんと向き合うことを大切にしながら働いていきたいです。

スマイル ワーカー



前沢伸一さん
(まえざわ のぶかず)



有限会社さくらい
ホームさくらい
介護職



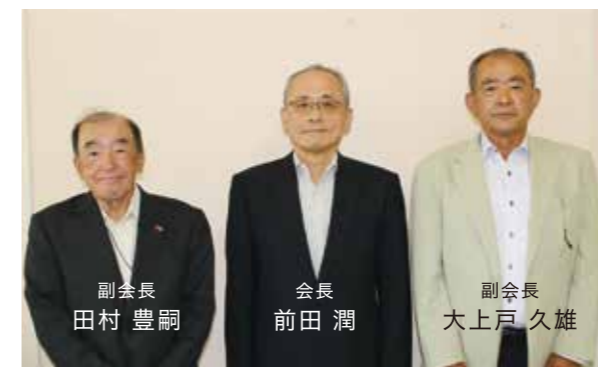
挑戦したいこと
フルマラソン

お知らせ

役員のご報告

令和3年6月23日付で黒部市社会福祉協議会の役員改選がありました。

会長 前田 潤(新任)
副会長 田村 豊嗣(再任)
副会長 大上戸 久雄(新任)
よろしくお願いたします。



副会長
田村 豊嗣

会長
前田 潤

副会長
大上戸 久雄

お知らせ

小物づくり教室

石けんとレースで作る 香りのバスケット



日時 令和3年8月30日(月)13:30~15:00

場所 黒部市福祉センター 大広間

講師 高島真実子 氏

定員 20名

参加費 800円(※入館料込み)

申込期間 8月2日(月)~8月20日(金)

持ち物 ハサミ、針、糸、目打ち

問合せ 黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082